



佐賀の寺社について調べるには



1. 所蔵図書で調べる

◆ 図書の一例 ◆

○『佐賀県近世史料』(第10編 第1巻～第7巻)

佐賀県立図書館／編 佐賀県立図書 2010～2021

【請求記号:S200/SA15/10-1～10-7 所蔵場所:郷土資料室】

『佐賀県近世史料』第10編は「宗教編」として、江戸期の寺社関連史料を翻刻している。第1巻から第6巻までは、天台宗・曹洞宗・臨済宗・浄土宗・浄土真宗・日蓮宗・神社・伊勢参宮・山岳信仰など宗教宗派ごとに、佐賀本藩に提出された文書や各寺社等に遺された史料をもとに史料集を刊行。これに対して令和3(2021)年に刊行した第7巻は、佐賀藩上層家臣家である支藩の小城藩・鹿島藩・蓮池藩、親類同格の多久家・武雄鍋島家・諫早家に遺された寺社史料を中心に収載。

○『全国寺院名鑑 中国・四国・九州・沖縄・付海外篇 改訂版』

全日本仏教会寺院名鑑刊行会／編纂 全日本仏教会寺院名鑑刊行会 1970

【請求記号:L185/Z3/4 所蔵場所:新庫】

日本や海外の寺院の本尊、建物、寺宝、由緒沿革などを紹介。寺院名鑑の他にも、宗派概観、各寺院の所在を著した寺院名簿も収載。

○『全国神社名鑑 下巻』

全国神社名鑑刊行会史学センター／編纂 全国神社名鑑刊行会史学センター 1977

【請求記号:LR175/MI67/2 所蔵場所:公開閲覧室(参考図書)】

寺院・神社の由来、所在、本尊・祭神などを紹介。巻末に寺院・神社名索引、市町村別一覧あり。一部写真付き。

○『佐賀百寺(複製) 夕刊新佐賀新聞切抜 昭和48年1月16日～8月10日』 1973

【請求記号:S185/SA15 所蔵場所:新庫】

昭和48(1973)年1月16日から8月10日にかけて夕刊新佐賀新聞に連載された「佐賀百寺」の記事をまとめたもの。当時の佐賀市内寺院の由緒などの簡単な説明、当時の住職の名前などを紹介。各寺院写真付き。

○『佐賀百寺巡拝』 溝口 教章／編 佐賀県寺院名鑑刊行会 2012

【請求記号:S185/SA15 所蔵場所:郷土資料室】

『佐賀百寺(複製)』に寺院数が相当数追加された他、小祠や辻に祀られた石仏などを特集したコラム『露座の石仏 石像 ほとけたち』も収録。巻末に県内寺院の宗派別一覧あり。

○『明治神社誌料 下巻』 明治神社誌料編纂所／編 講談社 1975

【請求記号:R175.9/ME25/3 所蔵場所:公開閲覧室(参考図書)】

明治45(1912)年発行の『明治神社誌料』の復刻版。明治末期頃の神社の由緒、所在、祭神などを紹介。

裏面に続く

○『佐賀県の神社』 河辺秀治 1988 【請求記号:S175/KA91 所蔵場所:郷土資料室】
県内神社の由緒、所在、祭神などを紹介。各神社写真付き。

○『佐賀縣神社誌要』 小宮 博康／編 洋学堂書店 1995
【請求記号:S175/SA15 所蔵場所:郷土資料室】
大正 15(1926)年発行の『佐賀縣神社誌要』の復刻版。県内神社の由緒、所在、祭神などを紹介。
巻末に神社名一覧あり。一部写真付き。

○『佐賀県社寺調査報告書』 佐賀県立博物館／編 佐賀県立博物館 1996
【請求記号:S185/SA15 所蔵場所:郷土資料室】
佐賀県立博物館が平成 4(1992)年度から平成 7(1995)年度にかけて行った、佐賀県内の寺院・神社に所蔵される文化財の調査の報告書を製本したもの。主に各文化財の写真・資料を数多く掲載し、それぞれの寺社の宗派、祭神、所在、由緒なども簡単に紹介。

2. 佐賀県立図書館ホームページで調べる <https://www.tosyo-saga.jp/>

○寺院名(藩政期)データベース <https://www.sagalibdb.jp/jisya/>

『寺社差出』(鍋 700-8 鍋島家文庫 19 冊)、『御扶持方侍 寺社領石高帳写』(鍋 331-23 鍋島家文庫)等から約 3,000 件の寺社のデータを拾い出したもので、寺院名、山号、宗派、所在地、掲載資料名、掲載ページ等を調べることができる。



○県市町村史誌目次データベース <https://www.sagalibdb.jp/kenshi/>

『佐賀県史』や県内市町村が発行した史誌等 138 点の総目次。

【キーワード検索:○○寺/○○神社】等で検索すると、寺社について記載のある史誌や該当ページを知ることができる。

3. インターネットで調べる

○さかの歴史・文化お宝帳 (WEB 運営者:佐賀市教育委員会文化振興課)

<https://www.saga-otakara.jp/>

佐賀市にある地域文化財の情報を紹介するデータベースサイト。登録されている寺社の情報も地域ごとに検索できる。本文の出典や地図などもあるので、調査や観光をする際に便利。

郷土資料室の資料(郷土資料)のご利用について

◇開室時間◇

午前 9 時から午後 8 時まで

(資料調査室(鍋島家文庫の複製本があります)とマイクロフィルムの)

利用は午後 5 時まで(受付は午後 4 時 30 分まで)

・郷土資料(請求記号の頭に S または「鍋」「蓮」などの漢字が付く資料)は、貸出を行っていません。(一部の資料は貸出可の複製本があります)

・郷土資料は、郷土資料室内でご覧ください。

・資料保存のため、複写・閲覧できない資料があります。